

第2回日本音楽療法学会関東支部 都県別講習会（神奈川）開催のお知らせ

拝啓

新春の候、会員の皆様にはご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、第2回日本音楽療法学会関東支部都県別講習会（神奈川）は、2012年度に引き続き『臨床経験の伝え方』をテーマとして実施することとなりました。私達が日々臨床現場で感じている、クライアントやセッションの変化、セラピスト自身の成長などの「経験知」の何をどのように伝えていくかは共通の悩みで、昨年の講習会後のアンケートでもそうした声が数多く寄せられました。

そこで今年度の午前の講義では、他職種のセラピスト（臨床心理士）に症例報告をしていただき、ご自身の臨床経験をどのように伝えているか、セッション記録の読み取り方や症例のまとめ方の工夫などを伺います。午後は昨年度に引き続き、会員の皆さんから未発表事例を募集し症例報告検討会を行います。

講習会の日時の申し込み方法、症例報告の募集について下記をご参照ください。

敬具

記

主催：日本音楽療法学会関東支部都県別講習会（神奈川）実行委員会

日時：2014年3月16日（日）11時～16時半

会場：横浜市社会福祉センター 8階会議室（桜木町駅下車徒歩3分）

内容：11時～12時半 「臨床経験の伝え方（2）」

講師 田所正典先生（聖マリアンナ医科大学 臨床心理士）

三木陽子先生（白百合女子大生涯発達研究教育センター 臨床心理士）

13時半～16時半 「症例報告検討会」3題

会員による臨床現場の報告とセッション内容等の検討

※臨床現場でのセッションについて報告し話題提供していただく方を募集します。今回の講習会では、学会等での発表を目指しその前段階として、アピールポイントの見つけ方や症例報告の体裁などを、事前にアドバイザー（分野に応じて発表経験のある正会員が担当します）と検討しながら報告していただくこともできます。詳細は支部HPをご参照ください。

参加受付：1月20日より開始。定員（80名）に達し次第、締めきらせていただきます。

会費：無料（前年度の支部会費を納入いただいている正会員、学生会員）・神奈川登録会員を優先します。

500円（上記以外の正会員、学生）・当日会場にてお支払いください。

受講証明書：資格認定・更新のポイント（講習会参加）がつきます。当日受講証明書を発行いたします。

なお、今回の症例報告には発表ポイントはつきません。

参加ご希望の方は、以下を明記の上 kanagawa@jmta-kanto.jp 宛てにメールにてお申し込みください。

①氏名 ②参加枠：会員（会員番号）・一般・学生のいずれか ③ご住所 ④お電話番号 ⑤アドレス

※詳細や変更などは支部ホームページ <http://www.jmta-kanto.jp/index.html> を必ずご確認ください。

「症例報告」募集要項

報告していただく症例を募集しています。希望される方は下記の要領でお申し込み下さい。

<応募にあたっての留意点>

- 報告者は、お申し込みの時点で、日本音楽療法学会関東支部会員（神奈川県）で2012年度の年会費を納入されている方に限ります。
- 応募多数の場合は、症例の対象分野等を検討し、運営委員会で決定させていただきます。
- 対象者本人または保護者や家族、施設や機関の同意を得て下さい。学会発表同様に同意書をご用意下さい。

<症例報告検討会（2014年3月16日 午後）の概要>

●スケジュール

- 13時30分～14時15分 報告1
- 14時25分～15時10分 報告2
- 15時20分～16時 5分 報告3
- 16時 5分～16時30分 総括・まとめ

- 事例についての口述報告です。対象者の分野は問いません。セッション形態は個人でも集団でも構いません。発表、質疑応答、座長のコメントを含めて1つの報告につき45分の予定です。
- 今回の企画として、まとめ方や内容、発表方法などについて事前にコメンテーター（発表経験のある支部会員）の助言を得ながら報告をしていただくことができます。発表に慣れていない方も、是非この機会をご利用ください。

<申込について>

- 下記の項目を記入して、専用メールアドレスに送信して下さい。

・報告者の氏名・会員番号・所属・連絡先（メールアドレス）・電話番号（日中連絡可）

- 以下の項目について、Wordで文書を作成し、申し込みのメールに添付してください。

- 1) 症例の概要：対象者もしくは対象集団の概要を100字程度にまとめて下さい。
- 2) セッションの構造：時間、頻度、場所、スタッフの配置、その他セッションの特徴など
- 3) この症例報告で伝えたいこと：この症例報告のアピールポイントを300字程度にまとめて下さい。

※応募の際の体裁は問いませんが、報告していただくにあたっては、学術大会の発表要旨集と同様の体裁で、A4サイズ1頁のレジユメを作成していただきます。

<発表機材について>

- パワーポイントなどを用いて報告される場合、ご自身のPCをご持参ください。プロジェクターはご用意いたします。その他DVDなどの使用のご希望は、応募の際にご記入ください。

<応募の締め切り>

- 2014年2月10日 午後3時 事務局必着

※報告の可否は、2014年2月20日頃にメールにてお知らせいたします。